

【1】要支援者情報の把握・共有

緊急キットの配布と高齢者の情報把握 (小浜市)

基礎情報

実施地域	小浜市全域
実施主体	小浜市
所在地	小浜市大手町6番3号
代表者	小浜市長 松崎晃治

要支援者の定義

ひとり暮らし高齢者（65歳以上） 高齢者世帯
その他民生委員が認めるもの（要援護者）

事業の概要

- ・民生委員の協力により配布対象となる要支援者宅を訪問し、緊急キットの使用について説明し配布。
- ・訪問時は、家族状況や日常状況の聞き取りも行い、要支援者の情報を正確に把握し台帳整備を行う。
- ・民生委員から新しく要支援が必要な情報を得た時は、台帳を作成し緊急キットを配布する。
- ・消防署と連絡を取り合い、緊急キットの配布状況や活用状況などを民生委員の会議などで説明することにより、キットの重要性について知らせることが出来る。

情報の共有者

民生委員 市社会福祉課

情報の共有方法

民生委員からの聞き取り情報を要支援者情報システムに登録。
情報システム台帳を民生委員と共有する。

事業の実績、成果

キット配布数：3071個（平成24. 2月から配布）

工夫した点

民生委員との会議を持つことにより、新しく要支援者となった人への情報把握や、キット配布につながった。

事業の財源

キットの購入分は平成23年度の県補助金を活用
（地域支え合い体制作り事業）

新たな購入は市の一般財源で対応

課題

- ・情報が新しく書きかえられていない場合がある
- ・配布したキットが冷蔵庫に保管していない場合がある。
- ・キット配布シールが貼られていない場合がある。（シールを貼りキット保持を消防に知らせる。）

今後の目標

情報の更新について呼びかける。
冷蔵庫の保管について徹底する。

問合せ先： 小浜市健康長寿課

(TEL : 0770-53-1111 FAX : 0770-53-1016)